



(11. 29 松本子どもの権利の日市民フォーラム)

平成 27 年 11 月 29 日（日） 午後 1 時 30 分から、あがたの森文化会館講堂^{こうどう}で、松本子どもの権利の日市民フォーラムを行いました。

フォーラム第 1 部では、ことしの 1 月から活動している、まつもと子ども未来委員会の報告と、未来委員会で話し合ってきた「まつもとのまちづくり」について、市長さんたちに提言^{ていげん}しました。

まつもと子ども未来委員からの提言^{ていげん}を受けて、菅谷市長さん^{すがのやしちょう}、赤羽教育長さん^{あかはねきょういくちょう}、矢久保政策部長さん^{やく ぼ せいさく ぶちょう}、藤井環境業務課長さん^{ふじ いかんきぎょうむかちょう}、柏澤商工課長さん^{かしわざわしょうこうかちょう}からコメントをいただきました。

その後、宗像市・福津市との子ども交流事業、全国自治体シンポジウム 2015 西東京に参加した委員から交流事業の報告がありました。

《第 1 部 まつもと子ども未来委員会の活動報告、提言》

【司会】 鈴木 柚葉さん(小 5) 藤井 柔玲さん(小 6)

【委員紹介、活動報告】 倉上 卓也さん(小 6) 楠 裕人さん(中 2)

【まちづくりの提言】

- ① まちを良くすることについて 中村 瑠菜さん(小 5) 山崎ひなたさん(小 6)
中村 黎さん(中 1)

② 自然のことについて

上野 佑佳さん(小5) 駒橋 七美さん(小5)
佐藤 風花さん(小5) 手塚 瑞季さん(小6)

③ まちのPRについて

木原菜穂美さん(小5) 赤羽 美空さん(小6)
林 春花さん(小6)



まつもと子ども未来委員会の委員のみんな



みんなが話し合ったまちづくりについて提言

【提言に対するコメント】

かしわざいしょうこうかちょう
■ 柏澤商工課長さん

・みんなからも提案がありましたが、松本市でも飛行機に松本山雅を使ったり、観光バスに草間弥生さんを使ったりしています。みんなのアイディアはすごいなあと思いました。

・口コミで広めるというのも素晴らしいです。インターネットへの書き込みなどの効果もありますが、松本城には多くの外国人のお客さんが来てくれています。

・一番感心したことは、みんなが、松本のことを勉強するのに、実際に現地へ行って勉強しているところです。これは素晴らしいことです。インターネットなどで調べるのではなく、自分の足で情報を得ることはとても大事なことです。

・これからいろんなことを表現していくには、たくさん本を読んで勉強してほしい。中高生のみんなは、外国語で松本の情報を発信することもできるようになるのではないのでしょうか。



ふじい かんきょうぎょうむかちょう
■ 藤井環境業務課長さん

・松本の子どものみなさんも、ゴミ問題のことを考えていて、「きれいなまちにしたい」という思いがあることを改めて感じました。

・「ゴミを拾う」ことも大事ですが、それよりも「捨てない」ことを考えていくことが大事だと思います。松本市は条例で「ポイ捨てをしてはいけません」と、罰則を決めているけれども、みんなの声かけで、ポイ捨てしないようにモラルの向上を目指したいと思っています。

・松本市では、ゴミが捨てられそうなところに看板を出したり、歩道にステッカーを貼ったり、ポイ捨て禁止のキャンペーンをやったりしていますが、こういうことを続けていくのも、モラルの向上になります。

・みんなからの、「花や木を植えてまちをきれいにする」というのは非常にいい提案です。まちをきれいにしていると、みんなもゴミを捨てにくくなります。

・「自然保護をしたら何かもらえるようなことをやってほしい」という提案がありました。何か考えてみようと思います。またアイデアをください。



や く ぼ せいさくぶちょう
■矢久保政策部長さん

・松本のいいところで「あいさつをする人が多い」というのはとてもいいことです。みんなも続けてください。

・松本には外国人のお客さんもたくさん来るので、いろんな国の「こんにちは」を勉強してみてもいいでしょうか。

・松本の知名度が低いと言われました。松本の知名度は高いと思っていましたが、これまでの考えを改めて、知名度を上げていくようにしたいと思います。みんなも口コミなどで知名度をあげるお手伝いをしてください。

・自然を残していくには、放っておいてはいけないので、どんなことをして自然を残していくのか、みんなで研究してみてください。

・「木があると葉っぱが落ちるから木を切ってほしい」、とか、道路の木は誰も水をあげないので夏場には枯れてしまうことがあります。みんなで、木を守っていくためにどんなことをしたらいいかということも考えてみてください。

・紹介したいものに「縄手通り」、「松本空港」を使ってPRしたいという提案がありました。松本の人でも良いところを知らないことがあるので、ぜひPRしてほしいと思います。



あかはねきょういくちょう
■赤羽教育長さん

・みんなが、未来委員会に参加しようと思って、自分から応募したことが何よりうれしいです。

・未来委員会の話し合いでは、一つのことをみんなで考えて、少しずつ形になっていくということを感じたと思います。

・みんなで考えたこと、自分たちでできることをやってみて、体で感じたことを大事にしていってください。

・松本の「良いところ」「悪いところ」は本当にそうなのか。もう一度、あたりまえと思わずに、考える機会を作ってもらとうれしいです。

・わたしたち大人も、みんなと一緒にいろんな、できることをやっていきたいと思います。



すげのやしちょう
■菅谷市長さん

- ・みんなの目線で考えた提言というのは、松本のまちを愛する気持ちであふれていました。とてもうれしいです。
- ・みんなのするどい指摘に「さすが松本子ども」だと思いました。
- ・みんなからの提言は、担当の部局でしっかり考えて、できるところから行政に反映させていきたいと思います。
- ・みんなはこれから、高校、大学と勉強していくと思いますが、社会人になっても松本のまちに残って、一度は別のところで暮らしても、また、松本に戻ってきて、松本のまちをもっともっとすばらしいまちにしてください。



【コメントに対するお礼と感想】 楠 裕人さん(中2) 中野 莉花さん(高1)

■ 中野 莉花さん

- ・発表の場を設けていただきありがとうございました。
- ・私たちは、いろんな年代の人と話し合い、市の文化施設や清掃センター、街並みを見学したり、美ヶ原高原の見学など、行ったことのない場所を見学することができました。
- ・委員会の活動を通して、いままで私が、当たり前にご覧してきたことが、これまでの人たちの行動でできているんだということを知り、すばらしいことだと感じました。
- ・コメントをいただいた、外国の人に外国語であいさつすることなどは、やってみようと思いました。
- ・未来委員会の活動を通し、私も松本市の一員なのだと感じるようになりました。
- ・「いいことは本当にいいことなのか」、「悪いことは本当に悪いことなのか」をもう一度考えてみたいです。
- ・私たちがいろんなことを考えたり、意見を発表したりすることは、未来の松本市のためになると思ったので、これからも、このような子どもたちの活動が続いてほしいです。
- ・市長さんが私たちの提言を、行政に反映させてくださるとおっしゃって下さったのはとてもうれしいです。
- ・まとも子ども未来委員会でとても貴重な体験ができました。
- ・市長さん、教育長さん、政策部長さん、環境業務課長さん、商工課長さん、発表を聞きに来て下さったみなさん、ありがとうございました。

■ 楠 裕人さん

- ・子ども未来委員会では、委員会活動の他にも、市内の博物館を見学したり、子ども交流事業に参加させてもらったりと、いろんな経験をさせていただきました。
- ・子ども未来委員会の活動を通して、松本市には、まだまだ僕たちの知らないことがたくさんあるのだと思いました。
- ・「いいことは本当にいいことなのか」、「悪いことは本当に悪いことなのか」という目で、これからも松本市のことを考えていきたいです。
- ・今日は、貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

【子ども交流事業の報告】

①宗像市・福津市との子ども交流事業 飯沼 恵大さん(小5) 重田 篤希さん(小5)
原 愛唯奈さん(小5) 内藤 壮嶺さん(小6)
逸見 元紀さん(小6)

②全国自治体シンポジウム 2015 西東京 海川 智祐さん(中1) 楠 裕人さん(中2)

■海川 智祐さん

- ・1 日目の全体会は、長い時間座って聞いているのは大変だったが、色々な自治体の取り組みを知ることができたのがよかった。
- ・特別講演では、ヤン・ファン・ヒルスさん(ヨーロッパ子どもにやさしいまちネットワーク代表)から「ヨーロッパにおける子どもにやさしいまちの発展」の講演を聞いた。「子どもにやさしいまちはすべての人にやさしいまちだ」ということばが印象的だった。
- ・2 日目の分科会は「子ども参加」の分科会に参加した。石巻市、宝塚市、立川市の取り組みを聞いて、松本市の発表もした。午後は、西東京市、石巻市の子どもたちと交流会を行った。お互いの市のことについて、たくさん話すことが出来た。子ども・子育てのことについて、いろいろ学ぶことができた。学んだことをこれからのまつもとに活かしていきたい。

■楠 裕人さん

- ・シンポジウムに出席する前に「江戸東京たてもの園」という博物館を見学した。会場までの移動にはタクシーを使ったが、運転手さんから、西東京市のいろんな話を聞くことができた。
- ・1 日目のシンポジウムで三重県名張市の市長さんが、松本市のことを発言された。松本市のことが全国の集会で取り上げられたことは嬉しかった。
- ・2 日目は、児童センターで西東京市、石巻市の子どもと交流した。ベーゴマやけん玉など日本のおもちゃの遊びをしたり、いろいろな話をした。長野県の「白文帳」を紹介したら、みんな驚いていた。他にも信濃の国を歌って、PRしてきた。
- ・ぼくは生れは富山で、今、松本に暮らしているが、故郷を大事にしたいという気持ちが強い。富山も松本も好きだが、松本を大事にしたい。

【司会の二人からの未来委員会の感想】

■鈴木 柚葉さん

- ・はじめ、未来委員会に入った時に、同じ学校の人がいなかったから心配だったが、続けているうちにどんどん友達がたくさんできて、意見交換できたり、松本のことを話し合えて、楽しくなってきた。

■藤井 柔玲さん

- ・未来委員会で、他の地域に暮らす友達と話をしていくうちに、真剣に松本のことを考えるようになった。これからも未来委員会で活動していきたい。

まつもと子ども未来委員会開催状況

回	日 時	場 所	内 容
1	平成 27 年 1 月 24 日(土) 14:30～16:30	あがたの森文化会館	① 他己紹介 ② 委員会の活動について ③ 子どもの権利について ④ 今後の日程について
2	3 月 14 日(土) 14:30～16:30	あがた児童センター	① 委員長、副委員長選出 ② 子どもの居場所について ③ 話し合いのテーマについて
3	5 月 30 日(土) 14:00～16:30	まつもと市民芸術館	① 話し合いのテーマについて ② 市内見学の場所について ③ 未来委員会のマークについて
4	6 月 21 日(日) 14:00～16:30	松本市文書館	① 「まちを良くすることについて」 ② 市内見学の場所について ③ 未来委員会のマークについて ④ 学都フォーラムについて
5	7 月 26 日(日) 14:00～16:30	窪田空穂記念館	① 「自然のことについて」 ② 市内見学の場所について ③ 学都フォーラムについて ④ チャオ！バンビーニについて
市内見学	8 月 9 日(日) 8:45～17:00	博物館見学会	旧開智学校、松本市立博物館、はかり資料館、市民芸術館、時計博物館、馬場家住宅
	8 月 10 日(月) 9:00～17:00	環境保護研修会	環境政策課担当者から説明、美ヶ原高原自然観察、環境業務課担当者から説明
6	8 月 22 日(土) 14:00～16:30	松本市美術館	① 「まちのPRについて」 ② 学都フォーラムについて ③ チャオ！バンビーニについて
学都松本 フォーラム	9 月 6 日(日) 13:30～16:00	あがたの森文化会館	学都松本フォーラム
7	9 月 26 日(土) 14:00～16:30	山と自然博物館	① フォーラムでの発表の準備 ② 未来委員会のマークについて ③ 学都フォーラムの報告
8	10 月 24 日(土) 14:00～16:30	考古博物館	① フォーラムでの発表の準備 ② 自治体シンポジウムの報告 ③ チャオ！バンビーニについて
9	11 月 8 日(日) 14:00～16:00	あがたの森文化会館	① フォーラムでの発表の準備 ② チャオ！バンビーニについて
チャオ！ バンビーニ	11 月 23 日(祝) 10:00～15:00	市民芸術館	チャオ！バンビーニ
市民 フォーラム	11 月 29 日(日) 13:30～16:00	あがたの森文化会館	松本子どもの権利の日市民フォーラム
10	12 月 12 日(土) 14:00～16:00	あがたの森文化会館	① 市民フォーラムの感想 ② 1年間のふりかえり